

2016年3月14日

私立大学図書館協会
加盟大学図書館 御中

私立大学図書館協会会長校
東洋大学附属図書館
館長 青木 辰司 (公印省略)
私立大学図書館協会国際図書館協力委員会
委員長 館 田鶴子 (公印省略)

2016年度海外認定研修(A)について(ご案内)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私立大学図書館協会国際図書館協力委員会は、2010年度から実施しております「海外認定研修」を「海外認定研修(A)」として今年度も下記のとおり実施いたしますのでご案内申し上げます。

この事業に対する皆様のご理解とご協力をお願いいたしますとともに、積極的な参加の申請をお待ちしております。

なお、この案内は国際図書館協力委員会ホームページにも掲載しております。

<http://www.jaspul.org/collegium/cat3/>

敬 具

記

1. 申請対象： 個人旅行の機会を活かした海外の図書館事情に関する調査、或いは海外で開催されるセミナー、ワークショップ等への参加。
2. 応募資格： 本協会加盟館に所属する専任職員
※但し、資格上専任ではないが「専任に準ずる者」と所属長が判断した場合は認めることがあります。申請前に所属長を通じて事務局へお問い合わせください。
3. 募集人数： 若干名
4. 助成対象費用： 旅費(航空運賃・現地宿泊費)、海外での研修参加費、研修発表会場までの旅費、発表に要する雑費等の一部。なお、所属大学等から助成を得ている場合は対象としない。

5. 助成対象期間：2016年2月1日から2017年1月31日までに行った調査・研修とする。
6. 助成額：個人での調査・研修に対しては5万円、グループでの調査に対しては10万円を上限とする。なお、応募者多数の場合は予算の範囲内で按分とする場合もある。
7. 選考方法：提出書類に基づき国際図書館協力委員会において事後審査を行う。委員会の選考結果を受け、会長校が決定する。
8. 成果報告：①報告書を国際図書館協力委員会ホームページに掲出する。
②地区研修会などでプレゼンテーションを行うことが望ましいが、本協会においてその機会を提供できない場合は、①のみをもって成果報告とすることがある。
③助成後、本協会以外で成果報告発表や報告記事投稿を行うことは自由であるが、協会から助成を受けた旨を明記すること。
9. 申込方法：①研修後に下記の書類を国際図書館協力委員会事務局宛に郵送ください。
・海外認定研修申請書(ホームページからダウンロードしてください。)
・証憑書類の原本(航空運賃、現地宿泊費、研修参加費等)
※領収書もしくはクレジットカード支払明細に限る。
但し、クレジットカード支払明細については、申請に無関係な支払を含む場合に限りコピーでも可。
②調査・研修報告書(A4サイズ・本文1000字以上)を、国際図書館協力委員会事務局宛に電子メール添付にて提出ください。
10. 申込締切日：一次締切日 2016年10月31日(月)必着(上記①②とも)
二次締切日 2017年2月28日(火)必着(上記①②とも)

申請書提出先：私立大学図書館協会国際図書館協力委員会事務局
(問い合わせ先) 慶應義塾大学信濃町メディアセンター 担当：吉沢
〒160-8582 東京都新宿区信濃町35
TEL：03-5363-3724(直通) FAX：03-5363-3859
E-mail：kokusai-ml@jaspul.org

以上